

CREDESCENCE

2019年10月10日
パーソルキャリア株式会社

**ファッション業界専門の転職支援サービス「クリーデンス」
アパレル・ファッション業界の「転職活動期間」を調査
～1～2カ月で転職活動を終えるケースが最も多く、全体の36%。
67%は3カ月以内に転職先が決定～**

総合人材サービス、パーソルグループのパーソルキャリア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾 太郎）が運営するファッション・アパレル業界専門の転職支援サービス「CREDESCENCE（クリーデンス）」
< <https://www.crede.co.jp/> > は、アパレル・ファッション業界の「転職活動期間」について調査を行いましたので、結果をお知らせいたします。本調査は、過去1年間の転職成功者のデータを集計したものです。

■詳細：https://www.crede.co.jp/contents/news/737_crede_journal.html

■「CREDESCENCE（クリーデンス）」とは < <https://www.crede.co.jp/> >

「CREDESCENCE」は、パーソルキャリア株式会社が運営するファッション・アパレル業界専門の転職支援サービスです。2001年のサービス開始より「ファッションは、人が創る。」を理念に掲げ、ファッションの世界に携わるすべての人たちが、それぞれの持つ能力を十分に活かせるような環境の実現を目指しています。時代の感性をリアルタイムで捉えながら、ファッション業界を支える“人”に関する情報を独自の視点で収集・発信し、業界全体が常にいきいきとしたワークフィールドであり続けるために貢献します。

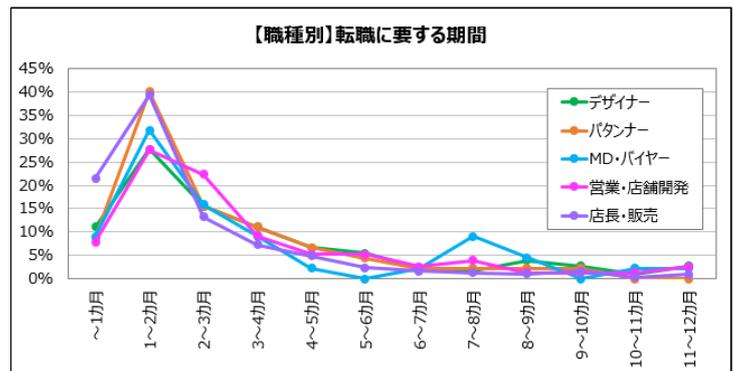
■全体の36%が、1～2カ月で転職活動を終了。職種別では、「店長・販売」の転職が最もスムーズ

1～2カ月で転職活動を終了する人が最も多く、全体の36%を占める結果となりました。さらに、67%が3カ月以内に、84%が半年以内に転職活動を終了していることがわかりました。

職種別でもこの傾向に大きな差はなかったものの、最も活動期間が短かった職種は、面接回数が比較的小さい「店長・販売」でした。

一方で、活動が長引く傾向にあった職種は、「デザイナー」「パタンナー」「MD・バイヤー」

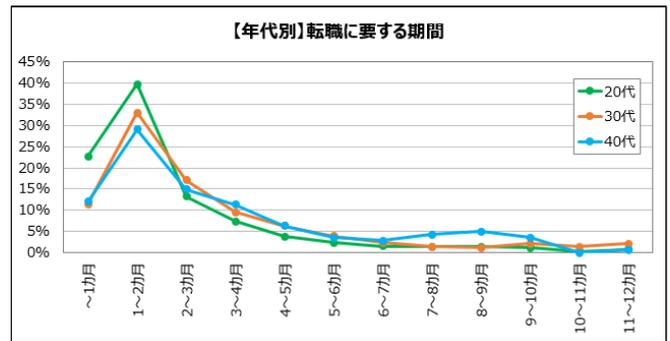
「営業・店舗開発」でした。「デザイナー」「パタンナー」など技術系の職種は、選考過程において課題が多く出されるため、転職までに時間を要する傾向にあります。現職の仕事を続けながら活動を行っている転職希望者においては、課題の多さから面接日程の見直しなどが必要となる場合もあり、予定よりもさらに活動期間が長引くケースも見られました。また、「MD・バイヤー」「営業・店舗開発」は売上責任を持つポジションであるため、多くの場合、役員クラスとの面接が設定されます。そのため、スケジュール調整が難航し活動期間が長引いてしまう、というケースが散見されました。



■若年層ほど活動期間が短く、20代の76%は3カ月以内に転職先が決定

年代別では、若年層ほど活動期間が短いことが分かりました。3カ月以内に転職活動を完了している割合は、20代で76%であるのに対して、30代で62%、40代では56%と徐々に減少する結果となりました。

若年層は、ポテンシャル採用のケースが多く、スキルなどの判断に時間を要さないため、選考期間は短い傾向にあります。一方で、経験を積んだベテラン層は、即戦力としての活躍が期待されることから、企業は慎重に選考を進める傾向にあるため、結果的に選考が長引くことがあります。



<調査概要>

- 調査期間：2018年9月～2019年8月
- 対象・調査方法：転職成功者のデータから集計

■解説：売り手市場を背景に、選考期間は短縮化の傾向。企業・個人ともに「早く決める」ための意識を。

今回の調査では、各職種において転職活動期間に大きな差はないものの、活動が長引く理由はその職種ならではの傾向があることが判明しました。さらに、転職活動期間は、職種以上に年代で顕著な違いが見られました。しかし、労働力不足が急速に進む昨今、「より良い人材を他社に先んじて採用する」という企業の意識の高まりにより、転職活動の期間は全体的に短縮傾向にあります。具体的には、面接の回数を減らすほか、技術系の職種では課題の軽減などを実践している企業が増えています。

本調査は「クリーデンス」でのカウンセリングを転職活動の起点として算出していますが、そこへ至るまでの情報収集などから転職活動はスタートしていると言えます。10月から新たな期を迎える企業が多い中、年末までの採用を見据え、採用を強化する企業が増えることが予想されます。情報収集の期間を踏まえ、10月からお早めに動き出すことが大切でしょう。（クリーデンス 事業責任者 河崎 達哉）

■解説者プロフィール クリーデンス 事業責任者 河崎 達哉（かわさき たつや）

1984年、兵庫県生まれ。

2008年、株式会社インテリジェンス（現社名：パーソルキャリア株式会社）入社。

キャリアアドバイザーとして、IT・ウェブ領域や金融、医療を担当。また、さまざまな業界のハイクラス層の転職も支援。これまでに支援した転職希望者は、1,500名を超える。

キャリアアドバイザー部門のゼネラルマネージャーを経て、2019年4月からは「クリーデンス」の事業責任者として、アパレル・ファッション領域の人材サービスをけん引している。



■パーソルキャリア株式会社について < <https://www.persol-career.co.jp/> >

パーソルキャリア株式会社は、パーソルグループの「リクルーティングセグメント」中核会社として、一人々に「はたらく」を自分のものにする力を－をミッションとし、転職サービス「doda」やハイクラス人材のキャリア戦略プラットフォーム「iX」をはじめとした人材紹介、求人広告、新卒採用支援等のサービスを提供しています。2017年7月より、株式会社インテリジェンスからパーソルキャリア株式会社へ社名変更。グループの総力をあげて、これまで以上に個人の「はたらく」にフォーカスした社会価値の創出に努め、社会課題に正面から向き合い、すべての「はたらく」が笑顔につながる社会の実現を目指します。

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部
 TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 pr@persol.co.jp

■ 「PERSOL (パーソル)」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人材派遣サービス「テンプスタッフ」、転職サービス「doda」やアルバイト求人情報サービス「an」、ITアウトソーシングや設計開発など、人と組織にかかわる多様なサービスを展開しています。

また、人材サービスとテクノロジーの融合による、次世代のイノベーション開発にも取り組んでおり、市場価値を見出す転職サービス「ミイダス」、ITイベント情報サイトおよびイベント&コミュニティスペース「TECH PLAY」、オープンイノベーションプラットフォーム「eiicon」、クラウド型モバイルPOSシステム「POS+ (ポスタス)」などのサービスも展開しています。